

## 平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年12月30日

上場会社名 株式会社ダイヤモンドダイニング 上場取引所 東  
 コード番号 3073 URL http://www.diamond-dining.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松村 厚久  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 樋口 康弘 TEL 03-6858-6080  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	18,255	△0.8	200	△26.7	253	△30.7	70	—
25年2月期第3四半期	18,407	12.5	273	11.8	365	18.7	2	△95.4

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 100百万円 (—%) 25年2月期第3四半期 △2百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	29.54	—
25年2月期第3四半期	1.24	—

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	12,720	2,831	22.3	1,196.76
25年2月期	11,899	2,859	24.0	1,182.94

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 2,831百万円 25年2月期 2,859百万円

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	2,500.00	—
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しております。平成25年2月期の配当金につきましては、当該株式分割前の配当金を記載しております。

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,600	△1.7	665	△3.8	690	△15.9	200	157.0	83.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年9月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株に分割し、1単元の株式数を100株とする単元株式制度を採用しておりますが、当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 平成25年3月1日付で、連結子会社であった株式会社シークレットテーブルは、当社を存続会社とした吸収合併により消滅いたしました。  
 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
 （注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期3Q	2,422,000株	25年2月期	2,422,000株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	56,300株	25年2月期	4,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期3Q	2,384,592株	25年2月期3Q	2,417,600株

（注）平成25年9月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来見通しに関する記述は、当社が本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により本資料記載の予想と異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや企業収益が改善するなかでの設備投資の持ち直しなど景気は緩やかな回復をみせました。また、景気の先行きにつきましても、2020年の東京オリンピック招致が決定し、中長期的にも景気浮上を後押しするものと期待されておりますが、欧州の財政不安や新興国の経済成長の鈍化、来年に予定されている消費税増税による消費低迷への懸念等により、未だに不透明さが残っております。

当社グループを取り巻く経営環境におきましては、個人消費は持ち直し傾向にあるものの、外食業界における企業間の顧客確保の競争は激しさを増していく一方、原材料の高騰や水道光熱費の上昇などにより、当業界を取り巻く経営環境は引き続き、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境下、当社グループは、『世界一のエンターテインメント外食企業グループ』へ向けた収益基盤強化を図るため、当第3四半期連結累計期間におきましては「マルチ（複数）ブランド」戦略におけるブランドマネジメント制を加速させ、店舗競争力復活及び高付加価値の創造を実現させるため、高収益業態店舗への業態集約に取り組んでまいりました。

また、当社グループは、平成25年3月1日を効力発生日として、飲食事業セグメントを構成する当社及び当社の完全子会社である株式会社シークレットテーブルならびに同株式会社バグースの飲食事業部門を合併及び会社分割の方法によるグループ内組織再編を実施致しました。このグループ再編により、ブランドマネジメント制による更なる効率性・収益性の向上・強化を図ると同時に、一層の経営効率化、業務運営体制の充実化、グループガバナンス強化を図ってまいります。

セグメント業績は、以下のとおりであります。

#### ① 飲食事業

マルチブランド戦略を推進する飲食事業におきましては、当社グループの強みである「コンセプト」・「空間」・「ストーリー」を一層魅力あるものにし、お客様のリピート率向上を図るため、従来以上にQSC（Quality：品質、Service：サービス、Cleanliness：清潔さ）の強化・徹底に取り組むと同時に、今後の集客力強化及び売上高向上の施策の一環として、予約コールセンター及びオンライン予約システムの利便性強化、DDマイル（ご予約者様専用のポイント制度）の会員数増加施策の仕組りに努めてまいりました結果、店舗展開状況につきましては、10店舗の新規出店、40店舗の業態変更、12店舗の退店により計180店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,629百万円（前年同期比0.8%減）、セグメント利益は831百万円（前年同期比16.9%減）となりました。

#### ② アミューズメント事業

「BAGUS」ブランドにて展開しておりますアミューズメント事業におきましては、ビリヤード・ダーツ部門では初心者ターゲットとした新規顧客層の獲得による顧客層拡大に注力する一方、当社グループのフラッグシップ店舗として新業態「1967」の出店を行うなど、収益基盤の多様化に努めてまいりました。複合カフェ部門では非稼働エリア・非稼働時間帯の稼働向上策を実施する事で集客力向上に取り組む一方、店舗へのダーツ台導入、MSR（ミステリーショッピングリサーチ）への取り組み強化により、お客様満足度の向上に取り組んでまいりました結果、店舗展開状況につきましては、3店舗の新規出店、3店舗の退店により計43店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,588百万円（前年同期比1.0%減）、セグメント利益は369百万円（前年同期比21.9%減）となりました。

#### ③ ライセンス事業

ライセンス事業におきましては、「やきとり ○金」業態のライセンス募集だけではなく、「九州 熱中屋」業態のフランチャイズ募集を開始し、継続的な事業説明会、店舗見学会等による積極的な加盟店募集に注力いたしました結果、平成25年11月30日現在における加盟店および出店数は、加盟店は27加盟、出店数は6店舗となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は37百万円（前年同期比8.9%増）、セグメント損失は36百万円（前年同四半期は10百万円のセグメント損失）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、売上高18,255百万円（前年同期比0.8%減）、営業利益200百万円（前年同期比26.7%減）、経常利益253百万円（前年同期比30.7%減）、四半期純利益70百万円（前年同四半期は2百万円の四半期純利益）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ821百万円増加し、12,720百万円となりました。主な要因といたしましては、差入保証金、のれんがそれぞれ258百万円、110百万円減少したものの、現金及び預金、売掛金、有形固定資産がそれぞれ873百万円、68百万円、118百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ850百万円増加し、9,889百万円となりました。主な要因といたしましては、社債及び1年内償還予定の社債がそれぞれ640百万円、220百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ28百万円減少し、2,831百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金及び為替換算調整勘定がそれぞれ10百万円、30百万円増加した一方、自己株式が68百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月30日付「平成26年2月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)」で開示致しました平成26年2月期通期の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成25年3月1日付で、連結子会社であった株式会社シークレットテーブルは、当社を存続会社とした吸収合併により消滅しました。

また、平成25年6月21日付で米国ハワイ州にBuho Waikiki LLC. を設立したことにより当第3四半期連結累計期間において、当社グループは、当社、連結子会社7社及び非連結子会社2社の計10社により構成されることとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当第1四半期連結会計期間において、期首の繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、繰延税金資産の金額は45,131千円増加しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正(平成23年12月2日公布の「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)、「法人税法施行令の一部を改正する政令」(平成23年政令第379号)及び「法人税法施行規則の一部を改正する省令」(平成23年財務省令第86号)並びに平成24年1月25日公布の「減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令」(平成24年財務省令第10号))に伴い、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法(200%定率法)に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,882,986	3,756,126
売掛金	257,629	326,128
商品	10,916	8,077
原材料及び貯蔵品	124,592	131,336
その他	831,436	882,074
貸倒引当金	△1,641	△2,376
流動資産合計	4,105,920	5,101,367
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,143,572	7,281,219
減価償却累計額	△4,434,537	△4,516,691
減損損失累計額	△632,199	△551,459
建物(純額)	2,076,835	2,213,068
車両運搬具	—	1,714
減価償却累計額	—	△1,142
車両運搬具(純額)	—	571
工具、器具及び備品	2,152,309	2,180,874
減価償却累計額	△1,849,304	△1,811,647
減損損失累計額	△73,579	△53,689
工具、器具及び備品(純額)	229,424	315,537
土地	90,216	26,033
リース資産	483,631	490,692
減価償却累計額	△257,227	△322,204
減損損失累計額	△14,464	△12,027
リース資産(純額)	211,938	156,459
建設仮勘定	15,563	30,845
有形固定資産合計	2,623,979	2,742,515
無形固定資産		
のれん	455,043	344,745
その他	66,419	79,700
無形固定資産合計	521,463	424,445
投資その他の資産		
差入保証金	4,070,936	3,812,679
その他	577,477	639,598
貸倒引当金	△771	—
投資その他の資産合計	4,647,641	4,452,277
固定資産合計	7,793,083	7,619,238
資産合計	11,899,004	12,720,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	523,412	588,393
短期借入金	75,834	—
1年内返済予定の長期借入金	1,838,002	1,592,967
1年内償還予定の社債	180,000	400,000
未払法人税等	166,747	65,947
賞与引当金	30,484	75,991
株主優待引当金	14,117	3,179
資産除去債務	43,154	44,470
その他	1,649,300	1,871,198
流動負債合計	4,521,053	4,642,148
固定負債		
社債	420,000	1,060,000
長期借入金	3,132,943	3,067,834
資産除去債務	381,816	369,191
負ののれん	114,614	23,297
その他	468,699	726,955
固定負債合計	4,518,072	5,247,278
負債合計	9,039,126	9,889,427
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	502,015	502,015
資本剰余金	492,015	492,015
利益剰余金	1,850,203	1,860,211
自己株式	△2,413	△71,391
株主資本合計	2,841,820	2,782,850
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	18,057	48,328
その他の包括利益累計額合計	18,057	48,328
純資産合計	2,859,878	2,831,178
負債純資産合計	11,899,004	12,720,606

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	18,407,824	18,255,045
売上原価	4,169,859	4,129,875
売上総利益	14,237,964	14,125,169
販売費及び一般管理費	13,964,171	13,924,454
営業利益	273,793	200,714
営業外収益		
負ののれん償却額	91,316	91,316
その他	85,758	80,596
営業外収益合計	177,075	171,913
営業外費用		
支払利息	72,251	74,041
支払手数料	3,051	30,543
その他	9,712	14,629
営業外費用合計	85,015	119,214
経常利益	365,852	253,413
特別利益		
固定資産売却益	34,561	6,987
固定資産受贈益	—	11,289
立退補償金	—	71,428
特別利益合計	34,561	89,705
特別損失		
固定資産除却損	38,193	23,644
減損損失	186,215	79,318
本社移転費用	—	23,376
その他	—	15,313
特別損失合計	224,408	141,653
税金等調整前四半期純利益	176,004	201,464
法人税等	173,005	131,016
少数株主損益調整前四半期純利益	2,999	70,447
四半期純利益	2,999	70,447



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,999	70,447
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△5,708	30,270
その他の包括利益合計	△5,708	30,270
四半期包括利益	△2,709	100,718
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,709	100,718
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年5月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。これを受け、市場買付の方法により、平成25年5月14日から平成25年8月31日までに68,978千円の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式は71,391千円となっております。

## (5) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年3月1日 至平成24年11月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	アミューズ メント事業	ライセンス 事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	13,740,946	4,632,878	34,000	18,407,824	—	18,407,824
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,740,946	4,632,878	34,000	18,407,824	—	18,407,824
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,000,454	473,140	△10,378	1,463,216	△1,189,423	273,793

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△1,189,423千円は、各報告セグメントに配分していない間接部門費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 第1四半期連結会計期間において、当社グループはライセンス事業に進出したことにより、同事業を報告セグメントに追加しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」において、撤退予定の9店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては164,427千円であります。

「アミューズメント事業」において、撤退予定の1店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては21,787千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	飲食事業	アミューズ メント事業	ライセンス 事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	13,629,471	4,588,553	37,020	18,255,045	—	18,255,045
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,629,471	4,588,553	37,020	18,255,045	—	18,255,045
セグメント利益又は セグメント損失(△)	831,721	369,590	△36,416	1,164,895	△964,180	200,714

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△964,180千円は、各報告セグメントに配分していない間接部門費用であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」において、撤退予定の4店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては47,033千円であります。

「アミューズメント事業」において、撤退予定の1店舗について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては32,284千円であります。

## (6) 重要な後発事象

(新株予約権の払込)

当社は平成25年11月12日開催の取締役会において、当社取締役、執行役員及び重要な使用人並びに当社子会社取締役に対して新株予約権(有償ストックオプション)を発行することについて決議し、平成25年12月10日に払込が完了しております。

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| (1) 新株予約権の目的である株式の種類及び数 | 当社普通株式187,000株   |
| (2) 本新株予約権の総数           | 1,870個   |
| (3) 払込金額                | 本新株予約権1個当たり10,800円   |
| (4) 払込金額の総額             | 20,196千円   |
| (5) 行使価額                | 本新株予約権1個当たりの行使に際して出資される価額は、行使価額に交付株式数を乗じた額とし、本新株予約権の行使に際して出資をなすべき1株当たりの額は、当初1,748円とする。 |
| (6) 行使期間                | 平成27年6月10日から平成28年6月9日まで  |
| (7) 資本組入額               | 資本金の増加額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等の増加限度額の2分の1の金額とし、残額を資本準備金に組み入れるものとする。                |
| (8) 本新株予約権の割当を受ける者及び割当数 | 当社取締役3名 1,700個<br>当社執行役員6名 100個<br>当社重要な使用人1名 20個<br>当社子会社取締役4名 50個                    |
| (9) 割当日                 | 平成25年12月10日  |
| (10) 払込期日               | 平成25年12月10日  |